

# 令和6年8月期 横浜市感染症発生動向調査委員会報告

## 《今月のトピックス》

- 百日咳、マイコプラズマ肺炎の報告が増加しています。
- 手足口病の報告が続いています。流水と石けんでのこまめな手洗いを心がけましょう。
- 新型コロナウイルス感染症の報告が続いています。咳エチケットや手洗いなど、基本的な感染対策を心がけましょう。
- 梅毒は20歳代～50歳代を中心に、幅広い年齢層で患者が多く発生し、妊婦の報告もみられます。より一層の注意が必要です。

### ◇ 全数把握の対象 <2024年7月22日～8月18日に報告された全数把握疾患>

細菌性赤痢	2件	急性脳炎	2件
腸管出血性大腸菌感染症	10件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5件
腸チフス	1件	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	4件
A型肝炎	1件	侵襲性肺炎球菌感染症	4件
レジオネラ症	2件	水痘(入院例に限る)	3件
アメーバ赤痢	1件	梅毒	38件
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	6件	百日咳	8件

1. **細菌性赤痢**:40歳代及び50歳代で、いずれも Sonnei(D群)、国外での経口感染と推定されています。
2. **腸管出血性大腸菌感染症**:10歳未満～70歳代で、O血清群はO157が7件、O103が1件、O血清不明が2件です。経口感染と推測される報告が3件、感染経路等不明の報告が7件です。
3. **腸チフス**:30歳代で、国外での感染と推定されています。
4. **A型肝炎**:60歳代(ワクチン接種歴不明)で、感染経路等不明です。
5. **レジオネラ症**:70歳代及び90歳代で、いずれも肺炎型です。感染経路等不明です。
6. **アメーバ赤痢**:60歳代で、経口感染と推定されています。
7. **カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症**:50歳代～80歳代で、以前からの保菌と推定される報告が3件、医療器具関連感染と推定される報告が2件、手術部位感染と推定される報告が1件です。
8. **急性脳炎**:10歳未満及び10歳代で、いずれも病原体不明、感染経路等不明です。
9. **劇症型溶血性レンサ球菌感染症**:40歳～70歳代で、血清型A群が3件、G群が1件、血清群不明が1件です。創傷感染と推定される報告が2件、飛沫・飛沫核感染と推定される報告が1件、感染経路等不明が2件です。
10. **後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)**:20歳代～50歳代で、性的接触3件(異性間・同性間2件、同性間1件)、感染経路等不明が1件です。
11. **侵襲性肺炎球菌感染症**:10歳未満～80歳代(ワクチン接種歴4回1件、無1件、不明2件)で、保菌と推定される報告が1件、感染経路等不明が3件です。
12. **水痘(入院例に限る)**:10歳代～50歳代(ワクチン接種歴1回2件、不明1件)で、飛沫・飛沫核感染と推定される報告が1件、感染経路等不明が2件です。
13. **梅毒**:20歳代～80歳代で、早期顕症梅毒Ⅰ期15件、早期顕症梅毒Ⅱ期14件、無症状病原体保有者9件です。性的接触による感染と推定される報告が34件(異性間30件、同性間2件、性別不詳2件)、感染経路等不明が4件です。
14. **百日咳**:10歳未満～60歳代(ワクチン接種歴5回1件、4回5件、不明2件)で、家族内感染または周囲の流行による感染と推定される報告が1件、感染経路等不明が7件です。

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。

横浜市衛生研究所ウェブページ

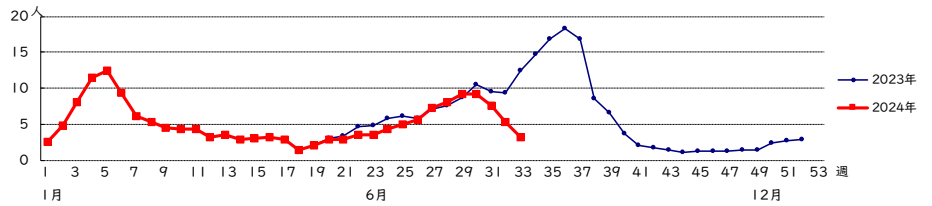
URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryoo-fukushi/kenko-iryoo/eiken/>

報告週対応表	
2024年第30週	7月22日～7月29日
第31週	7月30日～8月4日
第32週	8月5日～8月11日
第33週	8月12日～8月18日

◇ 定点把握の対象

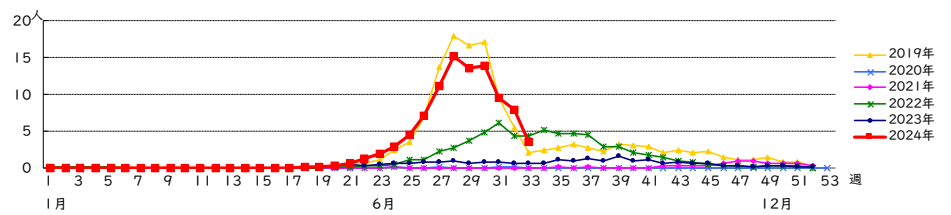
### 1 新型コロナウイルス感染症

2024年5月以降増加傾向が続いていましたが、第29週の9.15をピークに減少しています。第33週は3.13です。



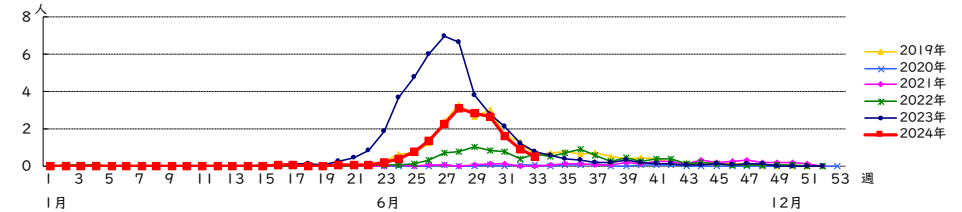
### 2 手足口病

2024年第26週に7.22となり、警報発令基準値(5.00)を上回りました。第29週の15.27をピークに減少していますが、警報レベルは続いています。第33週は3.53です。



### 3 ヘルパンギーナ

2024年第22週以降増加しはじめました。第28週の3.14をピークに減少しており、第33週は0.56です。



### 4 性感染症(2024年7月)

性器クラミジア感染症	男性:51件	女性:20件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性:10件	女性:9件
尖圭コンジローマ	男性:18件	女性:0件	淋菌感染症	男性:14件	女性:2件

### 5 基幹定点週報

	第30週	第31週	第32週	第33週
細菌性髄膜炎	0.00	0.25	0.00	0.25
無菌性髄膜炎	0.00	0.25	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	1.50	1.25	1.50	2.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	0.00	0.00	0.00	0.00

### 6 基幹定点月報(2024年7月)

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	6件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0件	-	-